

次期「千葉県高齢者保健福祉計画」の素案について

健康福祉部高齢者福祉課

「千葉県高齢者保健福祉計画（平成 27 年度～平成 29 年度）」素案の概要

計画の位置付け

- ◇ 老人福祉法第 20 条の 9 の規定による「老人福祉計画」及び介護保険法第 118 条の規定による「介護保険事業支援計画」を一体的な計画として策定
- ◇ 「千葉県総合計画」及び「第三次千葉県地域福祉支援計画」の高齢者分野の個別計画

計画の期間

平成 27 年度～平成 29 年度

平成 37 年（2025 年）に向けて、準備を進めていくものとし、当面取り組む施策を盛り込むこととします。現状を踏まえ、中長期的な視野に立った施策を展開します。

圏域別の高齢化の現状と見込み

圏域	平成 22 年 (2010 年)		平成 37 年 (2025 年)	
	高齢者人口	高齢化率	高齢者人口	高齢化率
千葉	19.9 万人	21.4%	29.4 万人	30.4%
東葛南部	31.8 万人	18.9%	43.8 万人	25.9%
東葛北部	28.0 万人	21.2%	38.9 万人	29.4%
印旛	13.9 万人	19.8%	20.8 万人	30.4%
香取海匝	8.2 万人	27.3%	9.1 万人	36.8%
山武長生興燗	12.1 万人	26.6%	15.0 万人	37.5%
安房	4.6 万人	33.9%	4.8 万人	42.3%
君津	7.6 万人	23.4%	9.8 万人	32.9%
市原	5.9 万人	21.1%	8.2 万人	31.3%
県全体	132.0 万人	21.5%	179.8 万人	30.0%

高齢者を取り巻く現状と見込み

平成 37 年（2025 年）を見据えて、踏まえるべき現状

	平成 22 年 (2010 年)	平成 37 年 (2025 年)
人口	622 万人	599 万人
高齢者人口 ※1	132 万人	180 万人
75 歳以上人口	55 万人	108 万人
高齢化率	21.5%	30.0%
高齢一人暮らし世帯数	19 万世帯	32 万世帯
高齢夫婦のみ世帯数	26 万世帯	33 万世帯
要介護（要支援）高齢者数※2	17 万人	33 万人
認知症高齢者数 ※3	20 万人	27 万人

※1 65 歳以上の人口
 ※2 平成 37 年は 75 歳未満・75 歳以上高齢者の推計人口に平成 25 年 3 月末時点の認定率を乗じて算出した推計値。
 ※3 高齢者人口に 15%（認知症有病率推定値。H25.5 厚生労働省研究班）を乗じて算出

- 「住み慣れた地域で暮らし続けたい」79.3%（H25 県政世論調査）
- 「65 歳を超えて働きたい」36.4%（H25 内閣府調査）

課題

- 人口減少の中で高齢者が増加する超高齢社会を活力あるものとするために、高齢者の社会参加と健康づくりを支援することが求められています。
- 一人暮らし高齢者等の増加、医療介護ニーズの増大に対応していくために、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築が必要です。

<地域包括ケアシステムとは>

高齢者が要介護状態になっても、在宅医療、訪問介護・看護などの介護サービスや、見守り・配食等の生活支援サービスの提供を受けながら、住み慣れた地域において暮らし続けることを目指すものです。

基本理念

高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らし続けられる地域社会の実現

基本目標 I

個性豊かに、健康で生き生きとした暮らしの実現

◇ 個人としての目標です。

高齢者が自ら健康管理を行い、また、就労や社会貢献活動、趣味やスポーツ等、様々な社会参加を通じて生きがいのある自分らしい生活を実現させていくことが、生活の質を向上させます。

基本目標 II

介護が必要になっても、安心して自分らしく暮らせる地域社会の構築～地域包括ケアの推進～

◇ 地域社会としての目標です。

生活に介護が必要になったときはもちろん、介護が必要になってもできる限り、居宅を中心とした住み慣れた地域で、安心して自分らしく暮らせるような地域社会の実現～地域包括ケアの推進～を目指します。

基本施策体系 「千葉県高齢者保健福祉計画(平成27年度～平成29年度)」素案

【目標Ⅰ】個性豊かに、健康で生き生きとした暮らしの実現

【目標Ⅱ】介護が必要になっても、安心して自分らしく暮らせる地域社会の構築

施策分野の例

基本施策1 生涯現役社会の実現に向けた環境整備の促進	【趣旨】高齢者が就労や地域社会の担い手等として意欲や能力に応じて活躍できるよう環境整備を推進します
①生涯現役社会に向けた意識の醸成と高齢者が担い手となって活躍できる地域づくりの推進	超高齢者社会の担い手として多様な高齢者像(支える側)に関する意識の醸成、高齢者の地域活動参加への支援(機会と場づくり)
②高齢者が能力に応じて働き続けることができる環境づくりの推進	高齢者の雇用対策、起業支援
③生きがいづくりの支援	高齢者の多様な社会参加の促進
基本施策2 健康寿命の延伸	【趣旨】生活習慣病対策や認知症の発症予防と高齢期に応じた心身機能の維持・向上を促進します
①生活習慣病対策と認知症発症予防	生活習慣病対策や認知症予防のための生活習慣の改善を図るための環境づくり、セルフメディケーションの推進
②高齢者の健康づくり	高齢期の心身の健康づくりの促進
③介護予防の推進	地域ぐるみで取り組む介護予防事業の推進等、地域リハビリテーションの活用
基本施策1 地域包括ケアシステムの推進体制構築への支援	【趣旨】地域包括ケアシステム構築に取り組む市町村を支援します
①地域包括ケアに関する県民の啓発	地域包括ケアの意味・目指す地域社会、具体的な取組、住民の役割等に関する啓発
②地域包括支援センターの機能強化促進	地域包括支援センター機能強化、中核地域生活支援センター運営
③地域の個性に応じた体制づくりを進める市町村への支援	市町村の取組支援対策
基本施策2 在宅医療・介護連携の推進と地域生活を支える介護・生活支援サービスの充実	【趣旨】在宅医療や介護サービスの円滑な提供を推進するとともに、医療と介護の連携体制づくり等を支援します
①在宅医療の推進	在宅医療の基盤整備の促進、看取りへの対応
②医療・介護サービスの連携強化と多職種協働の推進	多職種連携、退院時の支援等、医療・介護の連携支援、ネットワークの構築
③地域リハビリテーションの充実	地域リハビリテーションの充実
④介護サービスの整備・充実	在宅介護サービス、地域密着型サービスの整備・充実
⑤介護サービスの質の確保・向上、給付の適正化	介護サービス事業者に対する指導監査、介護給付の適正化等
⑥新たな総合事業への取組	介護予防・日常生活支援総合事業に取り組む市町村への支援
⑦生活支援サービスの充実	多様な主体による生活支援サービスの充実に向けた取組
基本施策3 高齢期に向けた住まいの充実と安全・安心なまちづくりの促進	【趣旨】心身や世帯等の状況に応じた住まいづくりを推進します
①多様な住まいのニーズへの対応	多様なニーズに対応するための情報提供体制の整備促進、仕組みづくりの支援等
②自立や介護に配慮した住宅の整備促進	高齢者向け住宅の整備と民間事業者への支援、持家の高齢化対応支援、低所得者向け住宅の確保
③施設サービス基盤の整備促進	施設系住宅の整備促進
④自立や介護に配慮した安全・安心なまちづくりの促進	高齢者の自立や介護に配慮したまちづくりの推進(面的整備の推進)
基本施策4 互いに見守り支え合う安全・安心な地域づくりの推進	【趣旨】地域の支え合い体制づくりと防犯・防災の環境整備を行い安全・安心な地域づくりを推進します
①地域での支え合い・見守りネットワークの整備促進	地域福祉フォーラムの活性化の推進、支え合い・見守りネットワークの整備促進
②生涯を通じた福祉に関する教育・学習・ボランティア活動の促進	多様な世代が支えあう地域づくりを推進するための環境整備(ひとづくり)
③安全・安心な生活環境の確保	交通安全、防犯、消費者相談等、災害対策
④高齢者の権利擁護の推進	高齢者の虐待防止対策の充実、成年後見制度(制度の普及や市民後見人養成支援等)推進等
基本施策5 認知症施策の推進	【趣旨】認知症の人と家族を支える地域支援体制の構築を促進します
①認知症に対する正しい理解の普及・啓発とやさしいまちづくりの推進	認知症サポーター養成講座や県民研修、見守り・徘徊・虐待ネットワーク整備促進
②早期診断と適切な医療・介護連携体制の整備、多職種協働の推進	認知症の循環型地域医療連携システムの構築促進、ケアパスの作成支援、オレンジ連携シート普及、初期集中支援チームの支援等
③認知症支援に携わる人材の養成	専門職の資質向上、認知症コーディネーター養成・普及
④本人と介護家族への支援	介護家族への支援対策
⑤若年性認知症対策の推進	相談支援体制の充実や個別ケアの推進等、若年性認知症対策の推進
基本施策6 医療・福祉・介護人材の確保・定着対策	【趣旨】医療・福祉・介護人材の確保・定着対策を推進します
①保健・医療・福祉・介護に携わる人材の養成	福祉等の仕事に関する啓発や資格取得の支援等、専門人材の養成対策
②保健・医療・福祉・介護の職場への就労支援	事業者と求職者のマッチング等、専門人材の福祉等の職場への就労支援対策
③保健・医療・福祉・介護の人材定着の促進	賃金や職場環境の改善促進、スキルアップ支援等、専門人材の定着対策
④事業者の経営努力・処遇改善の促進	事業者が行う人材確保や労働環境改善等の促進対策